

1. 科目名(単位数)	福祉と経営I (2単位)	3. 科目番号	SBMP1130						
2. 授業担当教員	藤高 美海								
4. 授業形態	テキストを輪読し、その内容について教員による解説を加え、必要に応じ、受講生によるディスカッションを行う。	5. 開講学期	春期 / 秋期						
6. 履修条件・他科目との関係	経営学など経営関連の履修内容を合わせて理解を深めることが重要。								
7. 講義概要	社会福祉分野と経営分野は別々に発展した学問領域ではあるが、実は密接な関係性がある。社会福祉事業が機能するためには適切なマネジメントが図られる必要があるからだ。つまり、営利を目的としない福祉の現場においても、社会福祉施設が適切に運営されていくためには、適切なマネジメントが行われることが必要である。それだけでなく、一般企業においても、従業員の福利厚生やメンタルヘルスの向上の視点から、福祉マインドを持ったスタッフが求められ始めている。そこで、本講座では、適宜補足レジュメ等を用いながら、まず福祉マインドの醸成を目的としてまずは介護業界に絞って福祉における経営課題を学び、それぞれの解決策について考える。								
8. 学習目標	<ul style="list-style-type: none"> <li>福祉(介護)業界の実態を理解できるようになる。</li> <li>福祉(介護)業界における経営課題について理解できるようになる。</li> <li>福祉(介護)業界が取るべき経営戦略のあり方を理解できるようになる。</li> </ul>								
9. アサインメント(宿題)及びレポート課題	アサインメントは特に課さないが、15回の講義の中では各講義内容と関連した演習問題が小テストを課す。								
10. 教科書・参考書・教材	<p>【教科書】 毎回資料を配布する。指定教科書はない。</p> <p>【参考書】</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>日本ソーシャルワーク教育学校連盟編集『最新 社会福祉士養成講座 1 福祉サービスの組織と経営』中央法規出版、2021。</li> <li>山縣文治・岡田忠克編『よくわかる社会福祉(第10版)』ミネルヴァ書房(社会福祉入門テキスト)。</li> <li>馬場博編、『はじめて学ぶ介護福祉のマネジメント』日本医療企画、2015。</li> </ul>								
11. 成績評価の規準と評定の方法	<p>○成績評価の規準</p> <ol style="list-style-type: none"> <li>1. テキストの輪読や小テストを通じて、福祉業界について理解できたかどうか</li> <li>2. レポートを通じて、福祉業界における経営課題について理解し、取るべき経営戦略を考えることができるか</li> </ol> <p>○評定の方法</p> <table border="0"> <tr> <td>1. 授業への積極的参加度</td> <td>40%</td> </tr> <tr> <td>2. レポート</td> <td>30%</td> </tr> <tr> <td>3. 小テスト(毎回冒頭10分)</td> <td>30%</td> </tr> </table>			1. 授業への積極的参加度	40%	2. レポート	30%	3. 小テスト(毎回冒頭10分)	30%
1. 授業への積極的参加度	40%								
2. レポート	30%								
3. 小テスト(毎回冒頭10分)	30%								
12. 受講生へのメッセージ	本講義では、福祉の現場と経営のつながりをやさしく学び、特に介護業界を例にししながら、福祉における経営課題やその解決策と一緒に考えていきます。福祉マインドを育てながら、社会に必要なとされる視点を身につけていきましょう。ぜひ積極的に授業へ参加し、欠席・遅刻・早退は避け、必要な場合は連絡すること。分からない点は質問し、私語や居眠りをせず集中して受講すること。課題の期限は必ず守ってください。皆さんと一緒に学ぶことを楽しみにしています。								
13. オフィスアワー	初回授業内にて周知する。								
14. 授業展開及び授業内容									
講義日程	授業内容	学習課題							
第1回	オリエンテーション / 介護サービス市場① ・ 介護サービス市場の現状 ・ 事業者の経営状況 ・ 介護保険外ビジネスの広がり	事前学習	介護サービス市場の基本的な構造と動向を把握しておく。						
		事後学習	介護福祉経営を取り巻く環境の基礎を整理する。						
第2回	介護サービス市場② ・ 地域包括ケアシステム ・ 介護保険サービスの構造 ・ 介護人材市場の課題	事前学習	地域包括ケアと介護保険サービスの概要を確認する。						
		事後学習	介護人材市場の課題と現状を整理する。						
第3回	介護サービス市場③ ・ 介護サービスの供給主体 ・ 利用者との関係性 ・ 多様な事業者の特徴	事前学習	介護サービスの供給主体と利用者の関係を理解しておく。						
		事後学習	供給主体の特徴と利用者との関係性をまとめる。						
第4回	介護保険制度 ・ 介護保険制度の仕組み ・ 給付と負担の構造 ・ 制度が経営に与える影響	事前学習	介護保険制度の仕組みと目的を確認する。						
		事後学習	介護保険制度の構造と経営への影響を整理する。						

第5回	介護福祉サービスと経営 / ヒトのマネジメント ・ 介護現場における経営の必要性 ・ 人材確保と育成 ・ ヒトが持つ経営資源としての価値	事前学習	介護現場における経営の必要性と人材の役割を理解しておく。
		事後学習	ヒトのマネジメントの重要性をまとめる。
第6回	介護経営におけるモノ ・ モノ（設備・備品）の役割 ・ サービス品質との関係 ・ モノの管理とコスト	事前学習	モノ（設備・備品）がサービスに与える影響を確認する。
		事後学習	経営資源としてのモノの役割を整理する。
第7回	介護経営におけるモノ（コンプライアンス） ・ コンプライアンスの基本 ・ 介護現場で求められる遵守事項 ・ 不祥事防止と信頼性	事前学習	介護業界で求められるコンプライアンスの基本を把握する。
		事後学習	コンプライアンスの重要性と実践内容をまとめる。
第8回	介護経営におけるカネ ・ 収益構造の理解 ・ 経営資源としてのカネ ・ 従業員満足、顧客満足、組織満足のバランス	事前学習	介護福祉業界の収益構造と財務の基礎を確認する。
		事後学習	カネの管理と満足度（従業員・顧客・組織）の関係を整理する。
第9回	行政機関の役割 ・ 国・自治体の役割 ・ 行政と事業者の関係 ・ 公的支援と規制	事前学習	国・自治体が介護福祉サービスに果たす役割を理解しておく。
		事後学習	行政と事業者の関係性をまとめる。
第10回	事業経営に必要な6つの要素①（利用者・経営理念） ・ 利用者満足の重要性 ・ 経営理念の役割 ・ PDCA・情報公開・リスクマネジメント	事前学習	利用者満足と経営理念の基本的な考え方を確認する。
		事後学習	利用者満足・PDCA・情報公開・リスク管理の要点を整理する。
第11回	事業経営に必要な6つの要素②（第三者評価・組織基盤） ・ サービス第三者評価の意義 ・ 組織基盤整備の重要性 ・ 経営目標達成のための仕組み	事前学習	サービス第三者評価と組織基盤整備の概要を理解しておく。
		事後学習	第三者評価の意義と組織づくりのポイントをまとめる。
第12回	事業経営に必要な6つの要素③（職員管理・財務管理） / 期末レポート出題 ・ 職員管理の基本 ・ 財務・コスト管理の考え方 ・ 経営の持続性を高める方法	事前学習	職員管理と財務・コスト管理の基本を確認する。
		事後学習	職員管理・財務管理の内容を整理し、期末レポート作成を開始する。
第13回	リーダーシップ ・ 介護現場におけるリーダー像 ・ チーム運営とコミュニケーション ・ リーダーシップの実践例	事前学習	介護現場におけるリーダーシップの役割を理解しておく。
		事後学習	リーダーシップの必要性と実践例をまとめる。
第14回	社会に貢献する組織づくり ・ 基本理念の明確化 ・ 業務改善の継続 ・ BSC（バランス・スコアカード）の活用	事前学習	理念の明確化や業務改善、BSCの基本を確認する。
		事後学習	社会に貢献する組織づくりの要点を整理する。
第15回	総まとめ ・ 期末レポート発表・討議 ・ 学びの総括 ・ 福祉経営の視点を自分の言葉で表現	事前学習	これまでの内容を振り返り、レポート発表の準備を整える。
		事後学習	福祉経営について自分なりの理解と視点を振り返る。